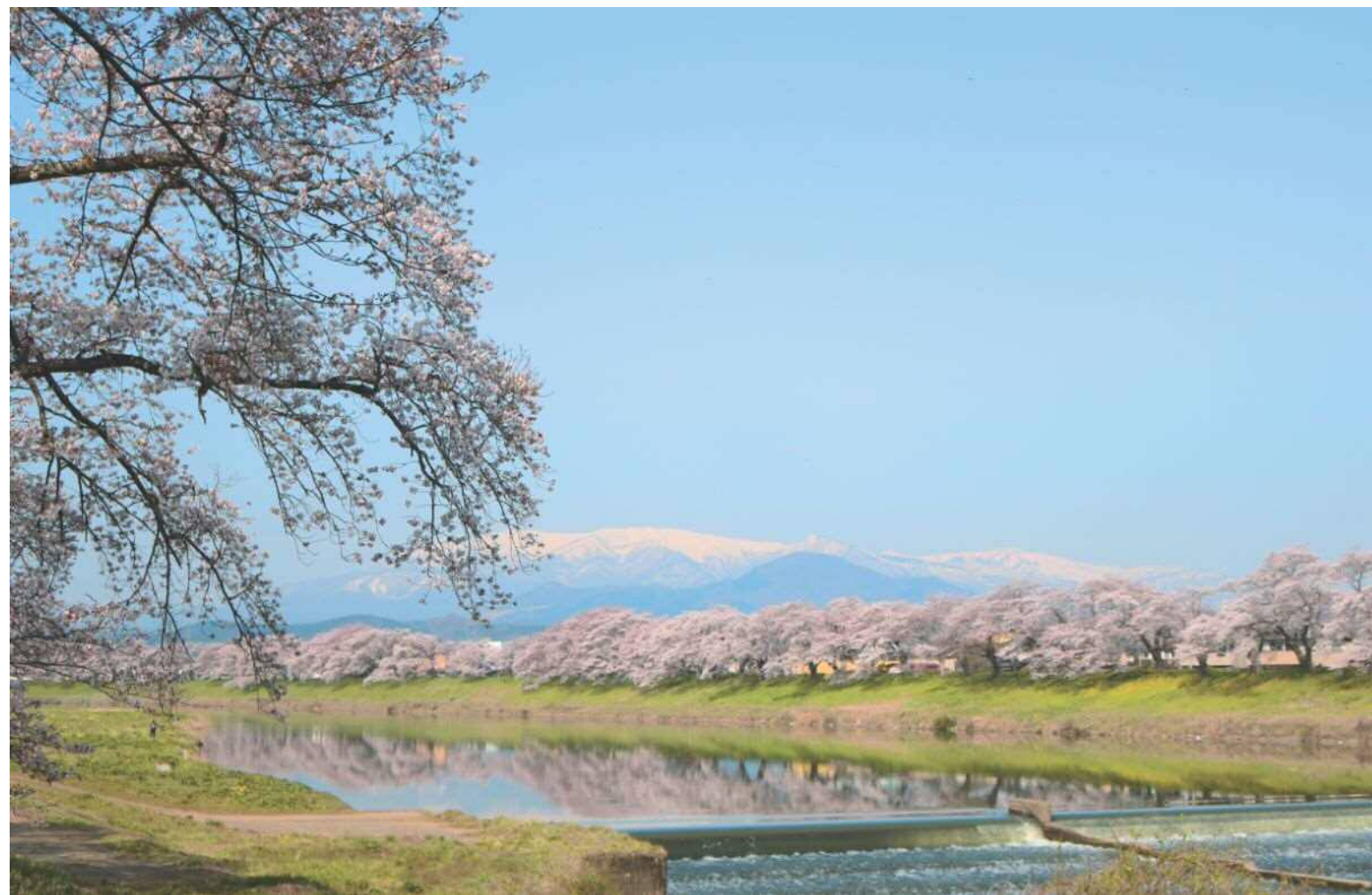




1 夕陽に照らされる桜（葦神堰付近）
 2 満開の桜並木
 3 4 大河原公園からの風景



街が桜色に色づく季節がやってきました



町のシンボルである「白石川堤一目千本桜」は、4月7日に開花し、11日に満開を迎えました。

残念ながら桜まつりは3年連続の開催中止となりましたが、感染防止の対策をとりながら、桜を楽しむ人の姿が見られました。

来年は、大河原町出身の実業家、高山開治郎氏が植樹をしてから100年の記念の年です。桜まつりが開催され、多くの方々に桜を心から楽しんでもらえるよう願っています。

NEW

白石川右岸
 河川敷等整備
 事業で新たに
 整備されたサイクリング・ウォーキングロードでは、春の風を感じながら桜並木を自転車ですり、歩いたり楽しむことができます。

また、サイクリング・ウォーキングロードの途中の広場は、蔵王連峰と桜を眺めながら休憩などができるスポットとなっています。



柴田農林高等学校 「白石川堤天狗巢病 剪除奉仕作業」

3月22日、柴田農林高等学校の生徒が大河原公園付近の堤防で、桜の天狗巢病剪除奉仕作業を行いました。

作業当日は雪が降るあいにくの天気でしたが、剪定用の高枝切りこぎりを使い、手際よく作業を進めていきました。また、樹木用打ち込み肥料をつかった施肥作業も行われました。

長年継続して行われている保護活動により、美しい桜の景観が保たれています。

